

令和7年度 事業所評価集計 職員

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫点、課題や改善すべき事 |
|----------|----|--|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 8 | 2 | 0 | 適切な有効面積で運用されている。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 7 | 3 | 0 | 基準を満たす配置をしている。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 7 | 2 | 1 | 物件の都合上、エスカレーター及びエレベーターの設置ができないが、スタッフによるケアで対応している。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 5 | 5 | 0 | 本部職員と管理スタッフを中心に定期的なMTGを実施しており、今年度より参加職員を拡充した。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 9 | 1 | 0 | 年に一度調査の上、HPで公開している。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 4 | 5 | 1 | 同上。 |
| | 7 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 8 | 1 | 1 | 毎月1時間前後の動画研修を全職員が受講しレポートを提出している。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 9 | 1 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 9 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 6 | 3 | 1 | 状況により、保護者様より検査結果をご提供いただくなど標準化に努めている。 |
| | 10 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 8 | 2 | 0 | 児童発達支援管理責任者を中心として立案し、担当者会議も踏まえ施行している。 |
| | 11 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 10 | 0 | 0 | 決められた画一的なプログラムは無く、都度職員が立案するプログラムを提供している。 |
| | 12 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 8 | 2 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 13 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 8 | 2 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 14 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | 4 | 1 | 対面での打合せの時間を捻出できない事も稀にあるが、ICT記録を活用するなどして情報の並列化に努めている。 |
| | 15 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 5 | 4 | 1 | 時間的な制約を受ける場合にも日々のICT記録を活用し対応している。 |
| | 16 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 6 | 4 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 17 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 7 | 3 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 18 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 6 | 4 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 19 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 6 | 4 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 20 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 8 | 2 | 0 | 適切に執り行っている。 |

| | | | | | | |
|----------------------|----|---|----|---|---|--|
| 関係機関 や保護者 との連携 | 21 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 4 | 6 | 0 | 適宜関連機関連携会議に参加するなど、適切に執り行っている。 |
| | 22 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 1 | 7 | 2 | 現時点では該当ケースが無いが、必要となる場合には適切な情報提供を実施するよう準備している。 |
| | 23 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 5 | 0 | 施設代表のスタッフ（主に児発管）地域の施設間会議などで意見交換を行っている。 |
| | 24 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 6 | 2 | 2 | 在籍児童の特性、利用者の意向などを踏まえ、慎重に検討すべき項目と考える。 |
| | 25 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 1 | 8 | 1 | 代表者が参加できるよう付留めている。 |
| | 26 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 9 | 1 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 27 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 4 | 5 | 1 | 在籍児童の特性などを踏まえ、慎重に検討すべき項目と考えるが、可能な限り実施に努めている。 |
| 保護者への説明責任等 | 28 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 6 | 4 | 0 | 制度面について、限られた時間の中で保護者に理解していただけるよう説明に努めている。 |
| | 29 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 10 | 0 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 30 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 0 | 6 | 4 | 保護者同士の連携については個々のご家庭の事情も鑑み積極的に行っていないが、ニーズを確認し必要に応じて実施を検討する。 |
| | 31 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 | 2 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 32 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 6 | 4 | 0 | 活動記録については利用日毎に配信している他、ブログ等の媒体も活用している。 |
| | 33 | 個人情報に十分注意しているか | 10 | 0 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 34 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 9 | 1 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| 非常時等の対応 | 35 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 9 | 0 | 在籍児童の特性、利用者の意向などを踏まえ、慎重に検討すべき項目と考える。 |
| | 36 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 7 | 3 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 37 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 9 | 1 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 38 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 10 | 0 | 0 | 適切に執り行っている。 |
| | 39 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 5 | 5 | 0 | 規定の動画研修を全職員が受講する他、職員会議にて情報周知している。 |
| | 40 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 7 | 3 | 0 | アレルギー情報は契約時のヒアリング、適宜保護者様より情報提供いただき、必要に応じ医療機関より生活管理指導表を回収。おやつ提供をしない等の対応を取る。食事提供は無い。 |
| | 41 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 7 | 3 | 0 | 適宜収集しファイルで閲覧している。 |

令和7年度 事業所評価集計 ご利用者様

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見を踏まえた対応など |
|----------|----|--|----|---------------|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 56 | 3 | 0 | |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 50 | 9 | 0 | |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 40 | 18 | 1 | 物件の都合上、エレベーター・エスカレーター等の設備設置ができませんが、スタッフのケアにより配慮に努めて参ります。 |
| 適切な支援の提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 54 | 5 | 0 | |
| | 5 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 58 | 1 | 0 | |
| | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 19 | 32 | 8 | 「望まない」というご利用者様の声もある為、実施については慎重に検討致します。 |
| 保護者への説明等 | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 56 | 3 | 0 | |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 56 | 3 | 0 | |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 53 | 5 | 1 | ご希望の方には随時面談を実施する他、アセスメントに合わせて定期的に面談の機会を設けております。 |
| | 10 | 活動への参加や見学等の機会を作り、保護者同士の連携が支援されているか | 26 | 22 | 11 | 見学については随時受け付けておりますので、お気軽にご相談いただけますと幸いです。 交流会等についてはニーズ等を確認の上、慎重に検討させていただきます。 |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 41 | 18 | 0 | |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 56 | 3 | 0 | |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 50 | 8 | 1 | 運営支援システム「HUG」を全ご利用者様に導入しており、必要な情報を適宜発信しております。 |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 56 | 3 | 0 | |
| 非常時等の対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 52 | 7 | 0 | |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 54 | 5 | 0 | |
| 満足度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 52 | 6 | 1 | 保護者様とも適宜協議の上、有効な支援の観点のみでなくお子様が楽しんで通所できるプログラム作りに努めております。 |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 55 | 4 | 0 | |
| 送迎対応 | 19 | 送迎は正しく行われているか | 57 | 2 | 0 | |